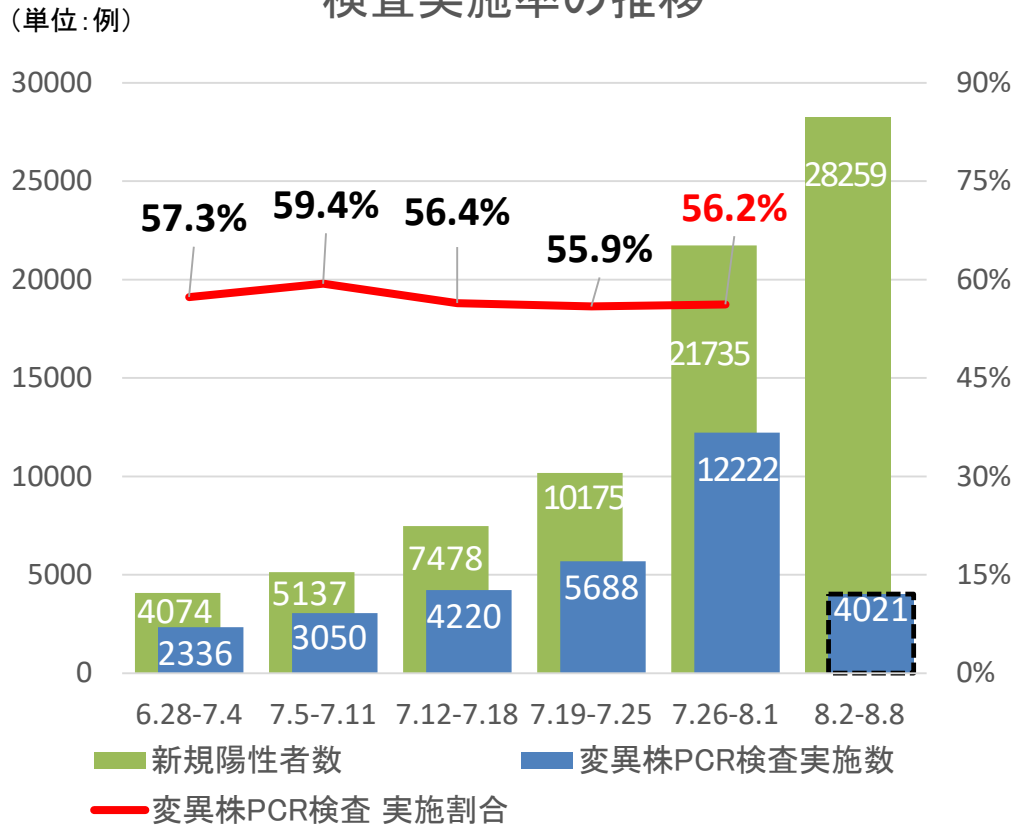
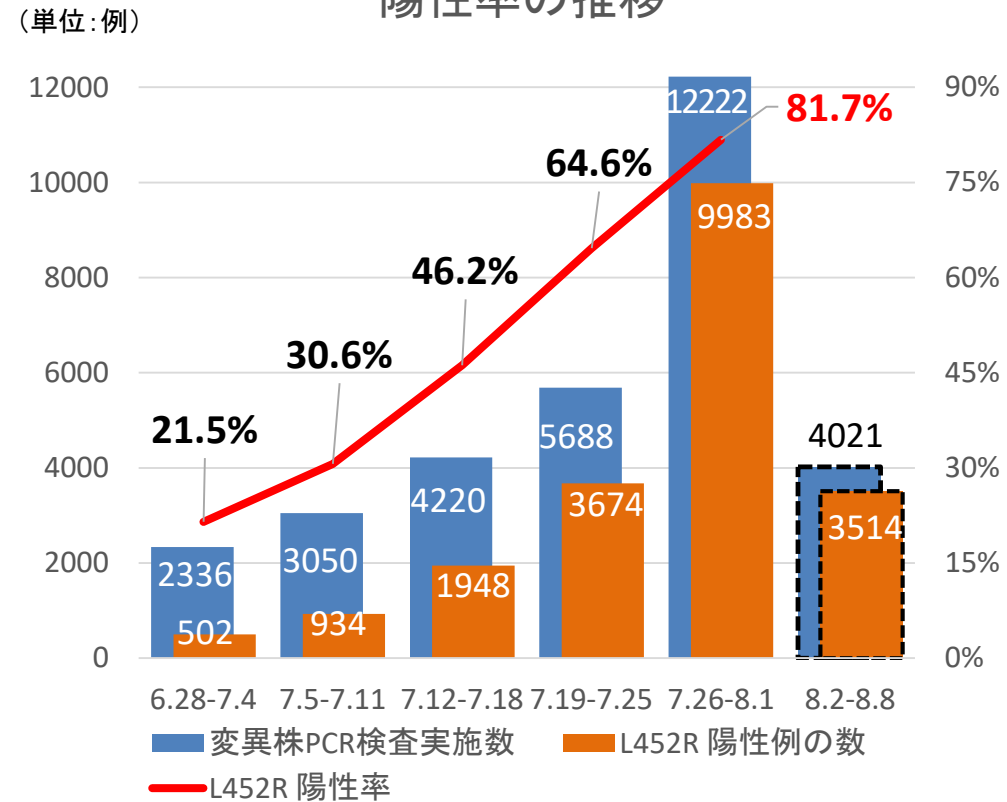


都内のL452R変異株スクリーニング実施状況 (直近6週)

検査実施率の推移



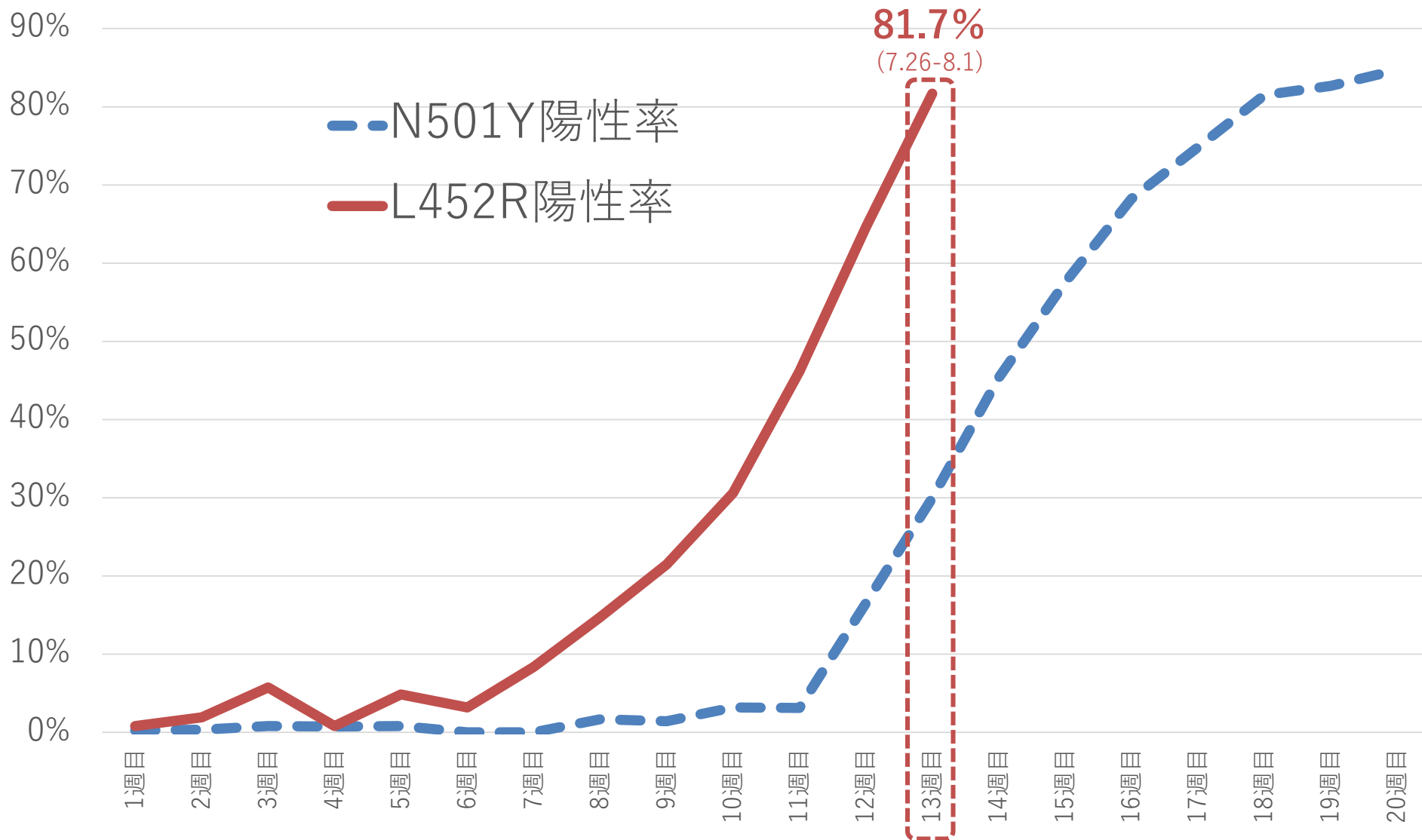
陽性率の推移



※ L452R変異株スクリーニング検査を、健安研では4月30日から、民間検査機関等は5月下旬から順次開始している
 ※ 変異株PCR検査実施数及び陽性例の数は、健安研、地方衛生研究所(健安研以外)及び民間検査機関等の合計
 ※ 変異株PCR検査実施数については、追加の報告により、更新する可能性がある。(グラフ内の点線は速報値のため今後更新)

- L452R変異株PCR検査の実施率は、50%以上を確保
- 陽性率は**81.7%**に上昇。L452R変異株に置き換わったと推定

L452R変異株とN501Y変異株の陽性率の推移



※ N501Yの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて陽性が確認された1.11-1.17の週とする。

※ L452Rの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査開始(4/30～)後、初めて陽性が確認された5.3-5.9の週とする。

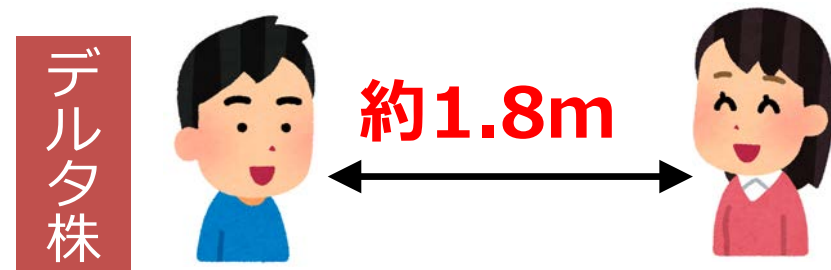
なお、L452Rのスクリーニング検査は、健安研において4/30から開始した。4/29以前については、4/1から4/29に受け付けた検体のうち、検査可能な検体から抽出し、改めてスクリーニング検査を実施している。(4/29以前は5例の陽性例が検出されている。)

デルタ株の感染リスク（会話の距離）

「15分間の通常会話（マスク無）で、
感染リスクが同じになる距離」

✓ 感染力が強いデルタ株は、
従来株と同じ感染リスクに
するためには、

従来株よりも距離が必要



※理化学研究所ウイルス飛沫感染の予測に関する記者勉強会動画資料（2021年6月23日）第2版を基に作成
※本研究において従来株より2.5倍の感染力がある変異株としているものをデルタ株として表記

デルタ株の感染リスク（会話の時間）

✓ 従来株と比べて、

半分以下の会話時間で

同じ感染リスク

「2 mの距離の通常会話（マスク無）で、
感染リスクが同じになる時間」

従来株



45分



✓ マスクを正しく着用し、

感染リスクの軽減を

デルタ株



20分

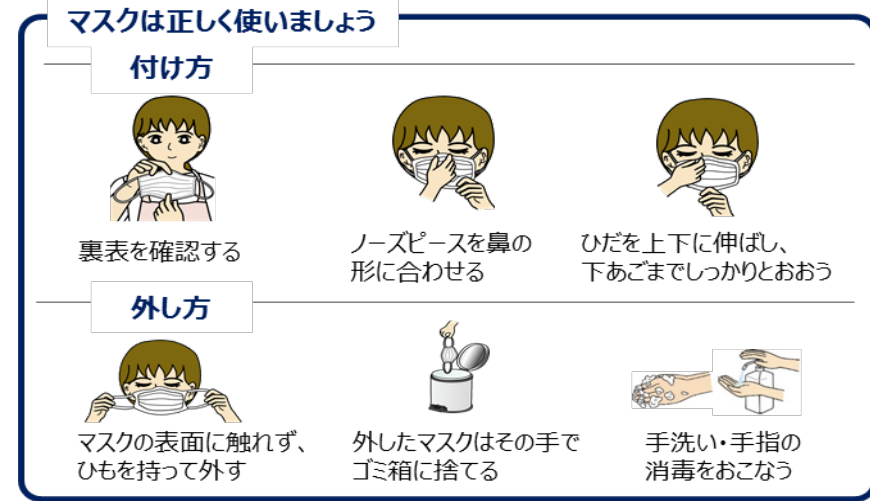


※理化学研究所ウイルス飛沫感染の予測に関する記者勉強会動画資料（2021年6月23日）第2版を基に作成
※本研究において従来株より2.5倍の感染力がある変異株としているものをデルタ株として表記

感染予防について

✓ 変異株であったとしても
「3つの密の回避」、
「マスクの正しい着用」、
「手洗い」などが推奨

⇒ **基本的な感染予防の徹底を**



出典:「新型コロナウイルス感染症 都民向け感染予防ハンドブック」
東京iCDC専門家ボード

✓ マスクは、不織布を
顔にフィットさせて
着用するのがより効果的

※数字は、飛沫の透過率

※理化学研究所ウイルス飛沫感染の予測に関する記者勉強会動画資料
(2021年6月23日)第2版を基に作成

	マスク無し	ウレタン	布マスク (フィルター無)	不織布 マスク (ルーズ)	不織布 マスク (フィット)
吐き出し	100%	48%	28%	24%	18%
吸い込み	100%	82%	70%	45%	25%

【参考】都内のL452R変異株スクリーニング実施状況一覧

(令和3年8月12日 12時時点)

	合計数	4.29まで	4.30-5.2	5.3-5.9	5.10-5.16	5.17-5.23	5.24-5.30	5.31-6.6	6.7-6.13	6.14-6.20	6.21-6.27	6.28-7.4	7.5-7.11	7.12-7.18	7.19-7.25	7.26-8.1	8.2-8.8
新規陽性者数(報告日別)	—	—	2,627	5,589	5,645	4,546	3,910	2,985	2,689	2,716	3,342	4,074	5,137	7,478	10,175	21,735	28,259
変異株PCR検査実施数	36,945	—	76	121	103	139	372	309	1,002	1,516	1,770	2,336	3,050	4,220	5,688	12,222	4,021
健安研	1,278	—	76	121	103	89	65	38	37	63	86	69	81	86	96	141	127
地方衛生研究所(健安研以外)	64	—	—	—	—	—	—	—	—	15	1	7	7	23	8	0	3
民間検査機関等	35,603	—	—	—	—	50	307	271	965	1,438	1,683	2,260	2,962	4,111	5,584	12,081	3,891
変異株PCR検査実施割合	—	—	2.9%	2.2%	1.8%	3.1%	9.5%	10.4%	37.3%	55.8%	53.0%	57.3%	59.4%	56.4%	55.9%	56.2%	—
L452R変異株陽性数	21,009	5	0	1	2	8	3	15	32	127	261	502	934	1,948	3,674	9,983	3,514
健安研	362	5	0	1	2	6	1	12	9	11	10	21	22	29	51	90	92
地方衛生研究所(健安研以外)	23	—	—	—	—	—	—	—	0	3	1	1	5	3	7	0	3
民間検査機関等	20,624	—	—	—	—	2	2	3	23	113	250	480	907	1,916	3,616	9,893	3,419
L452R変異株PCR検査陽性率	—	—	0.0%	0.8%	1.9%	5.8%	0.8%	4.9%	3.2%	8.4%	14.7%	21.5%	30.6%	46.2%	64.6%	81.7%	—

- ※ 民間検査機関等の実施数については、追加の報告により、更新する可能性がある
- ※ 都内におけるL452R変異株確認例は、この「21,009例」の他に、L452R変異株スクリーニングを経ていない、国立感染症研究所のゲノム解析による確定例「33例」を加え、「21,042例」となる
- ※ L452Rスクリーニング検査については、健安研において4月30日から開始。4月29日以前については、健安研で4月1日から4月29日に受け付けた検体のうち、検査可能な検体から抽出し、改めてスクリーニング検査を実施
- ※ 民間検査機関等には、大学や医療機関も含む
- ※ 地方衛生研究所(健安研以外)とは、東京都健康安全研究センター以外の都内の地方衛生研究所
- ※ 変異株PCR検査実施数については、N501Y変異株PCR検査を行った上で、陰性であることが判明した検体のみにL452R変異株PCR検査を実施する運用をしている民間検査機関等があり、その場合、N501Y変異株の検査実施数を計上する

【参考】 健安研における都内変異株の発生割合（推移） 一覧

（令和3年8月12日 12時時点）

＜東京都健康安全研究センターにおけるスクリーニング結果＞

		リアルタイムPCRによる変異株スクリーニング																									
		合計数	2.15-2.21	2.22-2.28	3.1-3.7	3.8-3.14	3.15-3.21	3.22-3.28	3.29-4.4	4.5-4.11	4.12-4.18	4.19-4.25	4.26-5.2	5.3-5.9	5.10-5.16	5.17-5.23	5.24-5.30	5.31-6.6	6.7-6.13	6.14-6.20	6.21-6.27	6.28-7.4	7.5-7.11	7.12-7.18	7.19-7.25	7.26-8.1	8.2-8.8
実施数		2,533	69	65	48	67	87	110	158	196	177	136	218	121	103	89	65	38	37	63	86	69	81	86	96	141	127
N501Y	陽性数	1,052	0	0	3	2	5	9	51	74	58	81	148	74	68	62	46	19	22	45	67	43	48	44	32	37	14
	構成比	41.5%	0.0%	0.0%	6.3%	3.0%	5.7%	8.2%	32.3%	37.8%	32.8%	59.6%	67.9%	61.2%	66.0%	69.7%	70.8%	50.0%	59.5%	71.4%	77.9%	62.3%	59.3%	51.2%	33.3%	26.2%	11.0%
E484K (単独変異)	陽性数	598	29	22	20	37	45	66	66	87	100	38	36	28	18	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比	23.6%	42.0%	33.8%	41.7%	55.2%	51.7%	60.0%	41.8%	44.4%	56.5%	27.9%	16.5%	23.1%	17.5%	5.6%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
L452R (B.1.617系統)	陽性数	362	—	—	—	—	—	—	0	4	0	0	1	1	2	6	1	12	9	11	10	21	22	29	51	90	92
	構成比	14.3%	—	—	—	—	—	—	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.8%	1.9%	6.7%	1.5%	31.6%	24.3%	17.5%	11.6%	30.4%	27.2%	33.7%	53.1%	63.8%	72.4%
その他	陽性数	521	40	43	25	28	37	35	41	31	19	17	33	18	15	16	17	7	6	7	9	5	11	13	13	14	21
	構成比	20.6%	58.0%	66.2%	52.1%	41.8%	42.5%	31.8%	25.9%	15.8%	10.7%	12.5%	15.1%	14.9%	14.6%	18.0%	26.2%	18.4%	16.2%	11.1%	10.5%	7.2%	13.6%	15.1%	13.5%	9.9%	16.5%

※ 東京都健康安全研究センターにおけるスクリーニング結果をもとに推計

※ L452Rについては、4月30日から開始。4月29日以前については、都健安研で4月1日から4月29日に受け付けた検体のうち、検査可能な検体から抽出し、改めてスクリーニング検査を実施

※ 「その他」には、従来株やウイルス量が少ない等の理由により解析ができなかった検体が含まれる。